

ARC-AGI-3：最先端AIが直面した「知能の壁」とパフォーマンスの崖

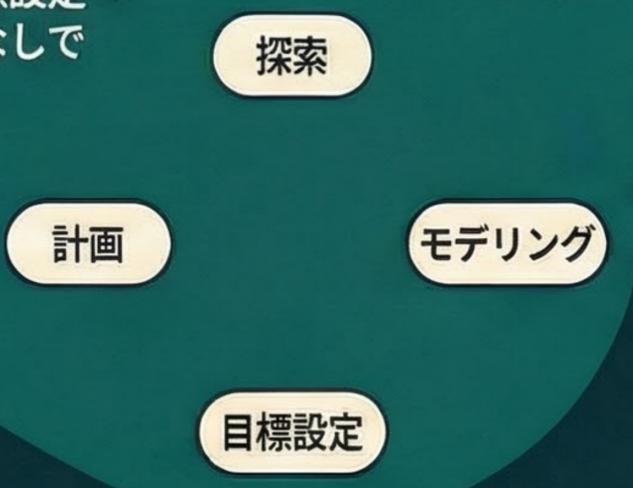
ARC-AGI-3：知能を「効率」で再定義する

- 知能とは「スキル獲得の効率」である

事前知識を、不確実な状況下で新しいスキルへ変換する効率を測定します。

- 対話型推論ループ

探索→モデリング→目標設定→計画のサイクルを指示なしで自動的に回します。



- 厳格な指標「RHAЕ」

人間の行動数と比較し、手数が増えるほどスコアが二乗でペナルティを課されます。



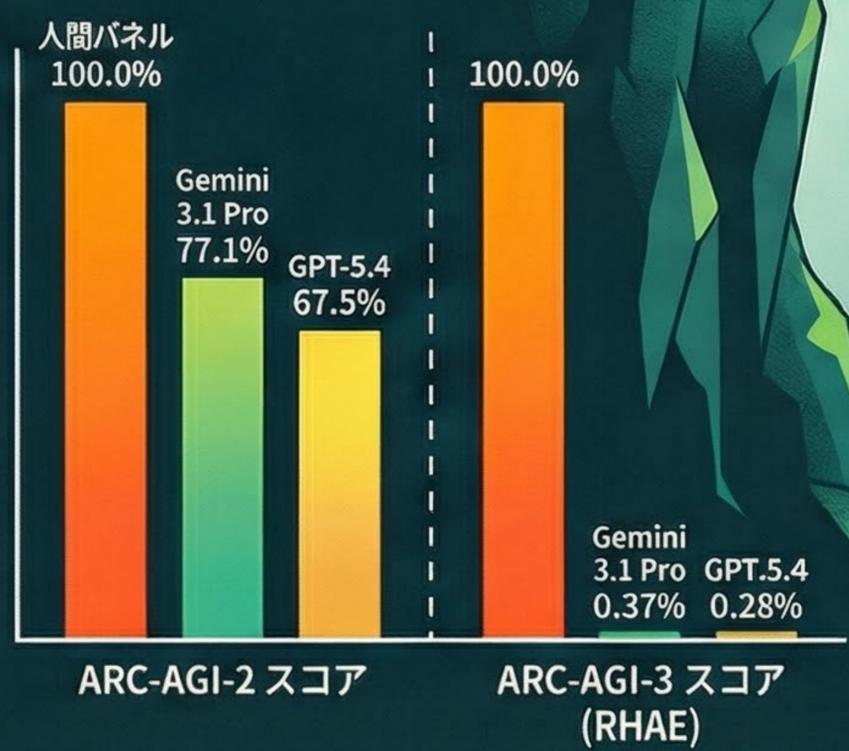
人間パネル
100.0%

「パフォーマンスの崖」：LLMの限界とAGIへの課題

- 「暗記」から「適応」へのシフト
臨大な学習データ（結晶性知能）ではなく、未知への対応力（流動性知能）が問われています。

- 記憶に基づく「次トークン予測」モデルは、動的な世界モデルを欠いています。

人間 100% vs 最先端AI



最先端AI
1%未満

Gemini
0.37%

GPT-5.4
0.26%



ARC Prize 2026の開幕
賞金総額200万ドルを懸け、
観LLMを含む新たなAGIアー
キテクチャを公募しています。